

# 第九中学校だより



～ 夢を諦めない強さ ～

みなさんは、県立岐阜商業高校硬式野球部に所属し、この夏の甲子園で活躍した横山 温大（よこやま はると）選手のことを知っていますか。テレビでもたくさん取り上げられていたので、知っている人もたくさんいるかもしれませんね。横山選手は、現在は外野手ですが、中学校までは投手と外野をこなす二刀流でした。そんな彼は、実は生まれつき左手の指があり、野球をする上では大きなハンデを抱えていました。しかし、その不自由さを言い訳にせず、努力と工夫を重ねてきました。グローブは常に2つ用意していて、“投手の時”は右手で投げるため、左手でグローブを使い、“外野手の時”は、左手ではボールをつかめないため、右手でグローブを使います。右手でボールをキャッチした後は、素早くグローブを外して左脇にグローブを挟み、右手でボールを投げるのです。私も一連の動作を見ていましたが、その素早さに本当に驚きました。横山選手自身も「自分は他の子と違うけど、“違う”って自分では思っていません。手が不自由だけど、ハンデにせず、逆に武器にしています。」と語っていました。そしてついに、憧れの甲子園でプレイすることができたのです。

横山選手のすごさは、単に才能があったからではなく、「できない理由を探すのではなく、できる方法を追い求め続けたこと」にあります。周囲から「無理ではないか」と思われることもあったそうですが、自分を信じ、地道に練習を積み重ねました。その姿勢がチームを支える大活躍とつながっていったのです。

そこで、私は横山選手の歩みから、みなさんに二つのことを伝えたいと思います。

一つ目は、「自分の弱さや不利を乗り越える力は、誰の中にもある」ということです。生きていれば人は誰しも苦手なことや、うまくいかない場面に出会います。そんな時に「どうせ自分には無理だ」とあきらめるのではなく、「どうすればできるようになるか」を考えることが大切です。横山選手は、左手の指がなくても諦めることなく、工夫しながら練習を続け、野球選手としての力を磨きました。その姿から、困難を前にした時にどう立ち向かうかの大切さを学ぶことができます。

二つ目は、「夢をあきらめない強い心を持つ」ということです。横山選手も、思うようにいかない試合や悔しい経験を何度もしたと思います。それでも「野球を続けたい」「上をめざしたい」という夢を諦めませんでした。夢に向かって挑戦し続ける姿勢が、やがて大きな成果を生み出しました。たとえ時間がかかっても、挑戦し続ける人には必ず成長が待っているのです。

横山選手は、「自分みたいなハンデを背負っていても、関係なくできるんだぞっていうところを甲子園の舞台でもしっかりとアピールして、ハンデを抱えた子たちにも勇気や希望を持って自分でも出来ると思ってもらえるようにプレイしていきたい。」と語っています。これらのことはスポーツだけでなく、勉強や人間関係、学校生活すべてに通じることだと思います。

みなさんもそれぞれ、苦手なことや悩みがあるかもしれません。しかし、横山選手のように自分を信じて努力を続ければ、必ず成長できます。結果がすぐに出なくても、その過程で培った力は必ずみなさんを支えてくれるはずですよ。

どうか、横山選手の生き方から学んで、「できない理由」ではなく「できる方法」を考えながら、夢や目標に向かって挑戦を続けてほしいと思います。

### 救急救命講習

8月27日（水）枚方公済病院 藪様を迎え、救急救命講習を実施しました。教職員に加え、各部活動代表者が参加し、AEDの使い方や心肺蘇生法（胸骨圧迫）を学びました。

### 9月の行事予定（変更になる場合もあります）

日	曜日	主な行事予定
2	火	3年チャレンジテスト
3	水	大阪 880 万人訓練
4	木	1年林間学舎前日指導（6限）
5	金	1年林間学舎（～9/6）
8	月	1年代休
9	火	2年職業体験学習事前指導（5限）
10	水	2年職業体験学習（～9/12）
16	火	生徒朝礼 教育実習開始
18	木	1年自転車講習（6限） 3年クラブ写真（放課後）
24	水	グラウンド整備（16:00～）
26	金	第2回英検
30	火	体育大会予行（1～3限）

### 10月の主な行事予定（変更になる場合もあります）

10月 4日（土）	体育大会（雨天時；月3～月6 45分授業4時間）
10月 6日（月）	体育大会代休
10月 15日（水）	創立記念日
10月 16日（木）	中間考査1日目
10月 17日（金）	中間考査2日目
10月 31日（金）	学習発表会

